

# 山草料理に舌つづみ

## 山草とりと試食の会

健康と美容と長寿のために、もっと山草をたべようと、日光山草会(石山愛作会長)主催の「山草とりと試食の会」が五月十三日、霧降高原で行なわれまじえた総計三八人の参加者は霧降高原鳴沢上流でバスを降り、約七キロの道を歩きながら森谷宇大助教授の指導で、山ウド、



山草料理に舌つづみをうつ参加者

フキ、センマイ、タラノキ、トドキ、クサソテツなど二種類の山草を採取しました。昼食は小倉山の植木方平さん庭先で行なわれましたが、タラの木の芽のテンブラ、ゴモミのゴマあえ、ユキザサのおひたしウドのミンづけ、マタタビの酢づけ、サンショウのつくた煮、タケノコ、トウモロコシ、ウドのミン

汁など、山草づくめの料理に参加者は舌つづみをうち、満足のようでした。試食のあと植木さん方で森谷助教授が撮影した山草のイラストを見て散会しましたが、こうした会を数多く催してほしいという声がかかるほど好評な催しでした。

### グループ紹介 ③

## 「ハワイアンナッツ」



日光ハワイアンクラブというハワイアン演奏を研究しあっているグループがあります。会長が小平恒治さん、副会長が手塚通太さん、顧問が本田哀胡さんで、現在四つのハワイアンバンドによって組織されています。そのうちのひとつに「ハワイ

ハワイアンナッツ」の練習風景アンナッツ」というバンドがあります。このバンドは兄弟四人がメンバーの中にはいるという異色の編成バンドで、昭和三十五年に結成された、いわば日光では草分けのバンドです。リーダーの大塚守さん(所野)

は学生時代から楽器をいじっていたという根っからの音楽好きで、たまたまステージのハワイアンバンドを見て、いてもたってもいられなくなり、愛好者をつのってバンドを編成したそうです。弟の博さん、暢生さんのほかに鈴木寿一さん(下鉢石)五月女公勇さん(下鉢石)が加わり「ハワイアンナッツ」というバンドネームをつけて発足、それ以来、メンバーの家や公民館、憩の家などを借りて練習にはげんでいます。発足当時は、わずかな出演料とこすかいを出しあって月賦で楽器を購入し、まがりなりにも楽団を編成したそうですが、現在では大塚さんの弟雄さんも加わり、楽器メ

### 国の仕事 不満要望は

#### 行政相談委員に

国では皆さんの声を聞いていっしょになって解決につとめようという国民のためになる仕事をしようとしています。

日光市では、小林熊太郎氏(清滝町一丁目)と小菅真一郎氏(稲荷町一丁目)が行政

管理庁から委嘱されて行政相談委員になっていますから、気軽に相談ください。

なお、この相談は秘密を守り、しかも、いっさい無料です。

申し出を受けた委員は、栃木行政監察局(宇都宮市)と